

お使いになる前に

1

EM chipのお取扱い

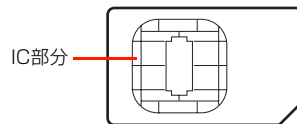
EM chipは、お客様の電話番号や情報などが記録されたICカードです。EM chip対応のイー・モバイル携帯電話または機器に取り付けて使用します。

EM chipが取り付けられていないときは、日本国内における電話／TV電話の発着信、メール／ウェブ／パソコンとの接続などによる通信機能、Bluetoothによる無線接続などが利用できません。

EM chipをご利用になる前に

- EM chipの詳しい取り扱いにつきましては、EM chipの台紙に記載されている注意事項、および取扱説明をご覧ください。
- EM chipには電話帳を登録できます（P.4-4）。
- 他社製品のICカードリーダーなどにEM chipを挿入して故障したときは、お客様ご自身の責任となり、当社では責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分は、いつもきれいな状態でご使用ください。
- IC部分を破損したり、ショートさせたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。

- EM chipにラベルやシールなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。



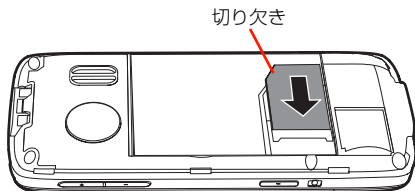
- EM chipは、当社が指定するネットワーク以外では使用できません。
- EM chipの所有権は当社に帰属します。
- 紛失、盗難時などEM chipの再発行は有償となります。また解約時は当社にご返却ください。
- EM chipの仕様、性能は予告無しに変更となる場合があります。
- お客様自身でEM chipに登録された情報内容などは、メモなどに控えておいてください。万が一、登録された内容が消失した場合、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- EM chipやEM chip装着済み本製品を紛失・盗難された場合には、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きについては、お問い合わせ先（P.15-38）までご連絡ください。

EM chipの取り付けかた／取り外しかた

EM chipの取り付けや取り外しは、電源を切り、電池パックを取り外してから行います (P.1-13)。

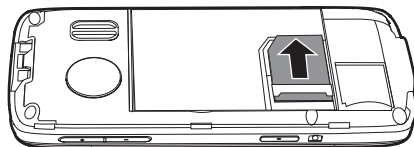
EM chipの取り付けかた

- 1 EM chipのIC部分を下にして、EM chipの表面を押しながら、矢印の方向へEM chipが固定されるまでゆっくと差し込む



EM chipの取り外しかた

- 1 EM chipをスライドさせながら、矢印の方向へゆっくと引き抜く



PIN

EM chipには、PIN／PIN2と呼ばれる2種類の暗証番号があります。大切な暗証番号ですので、他人に知られないように十分ご注意ください。

また、PIN／PIN2の入力を続けて3回間違えた場合は、間違えた方の暗証番号がロックされ、使用できなくなります (PINロック状態)。ロックを解除するには、PINロック解除コードの入力が必要になります。

PIN

PINとは、第三者による本機、またはEM chipの無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時は「9999」に設定されています。変更する場合は「PIN変更」を行います (P.12-3)。

「PINロック」を「ON」に設定すると、電源を入れたときにPINを入力しないと本機を使用できなくなります (P.12-2)。

PIN2

PIN2とは、EM chipに記録されている情報を変更する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時は「9999」に設定されています。変更する場合は「PIN2変更」を行います (P.12-3)。

PINロック解除コード (PUK)

PINロック解除コード (PUK / PUK2) は、PINロック状態を解除するために入力する暗証番号です。変更はできません。PINロック状態の解除にはPUK、PIN2ロック状態の解除にはPUK2を入力します。

PINロック解除コードについては、お問い合わせ先 (P.15-38) までご連絡ください。

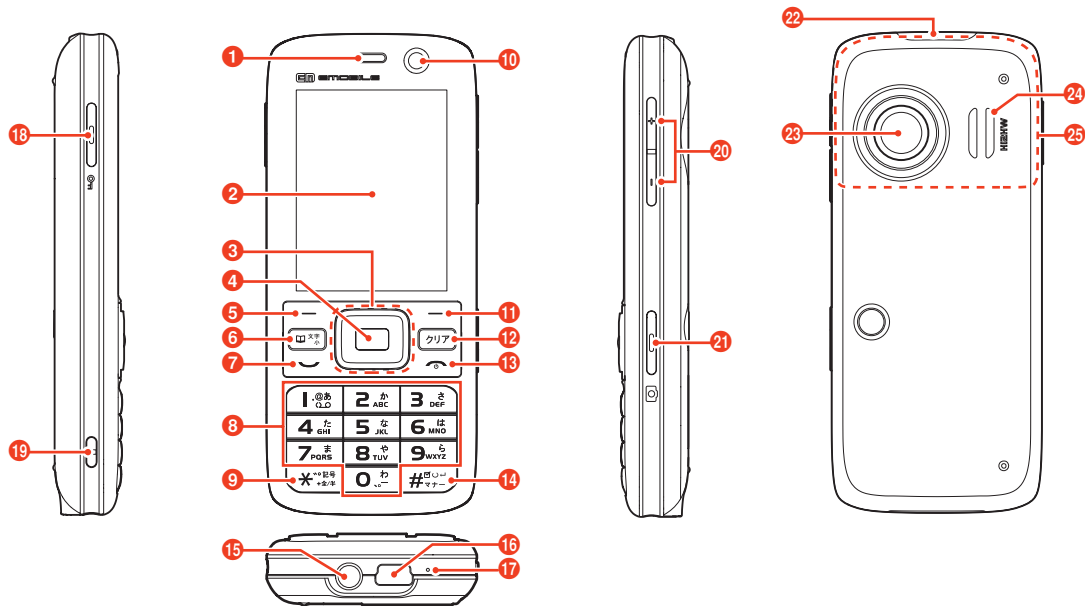
■お知らせ

- PINロック解除コードの入力を10回続けて間違えた場合は、EM chipがロックされ、使用できなくなります (EM chipロック)。EM chipがロックされた場合は、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先 (P.15-38) までご連絡ください。
 - 買い増しなどにより、別のイー・モバイル携帯電話やEM chip対応機器にご利用中のEM chipを取り付けてご使用になる場合は、ご利用中のEM chipに設定されているPIN / PIN2が有効となります。
-

各部の名称と機能


1

本体




1 受話口


- 通話相手の声がここから聞こえます。

2 ディスプレイ (P.1-9)**3 スクロールキー **


- メニューのスクロールやカーソルの移動に使用します。
- キーの各方向に割り当てられた機能呼び出します (P.1-16)。

4 メニューキー／決定キー 


- 待受画面でメインメニューを表示します (P.1-15)。
- メニューや設定などの選択を決定します。

5 左ソフトキー 

- ディスプレイのガイド行の左側に表示される項目を選択します (P.1-10)。
- 待受画面でメールメニューを表示します。




6 電話帳キー／文字キー 


- 待受画面で押すと電話帳を表示します。
- 待受画面で約1秒以上押すと電話帳の1番上に表示される相手にTV電話をかけます。
- 文字入力時に入力モードを変更します (P.3-3)。

7 通話キー 

- 電話をかけるときや受けるときに使用します。
- 待受画面から通話履歴を表示します (P.2-13)。

8 ダイヤルキー


- 電話番号や数字／文字などを入力します。
- 待受画面で各キーを約1秒以上押すと  の場合は留守番電話センターに接続され、お預かりしているメッセージを確認できます。  ~  の場合は短縮ダイヤルに設定された相手に電話がかかります (P.4-10、P.14-6)。

9 *キー／記号キー 


- 「*」を入力します。
- 文字入力時に、濁点／半濁点の挿入や記号入力への切り替えなどに使用します。
- 約1秒以上押して電話番号の先頭に「+」を入力したり、「P」「W」を入力したりできます (P.2-4、P.14-16)。

10 インカメラ

- TV 電話の画像の送信時やカメラの撮影時などに使用します。

11 右ソフトキー 

- ディスプレイのガイド行の右側に表示される項目を選択します (P.1-10)。
- 待受画面でEMnet (Googleモバイル) に接続します (P.6-5)。

12 クリアキー 

- 入力した文字などを消去します。
- 操作を1つ前の状態に戻します (戻せない場合もあります)。^{*}

※：操作ガイド表示 (P.1-10) に「戻る」が表示されている場合は、該当するソフトキーを押して戻すこともできます。

13 電源キー／終話キー

- 電源をオン／オフします。
- 通話を終了します。
- 操作を終了して、待受画面に戻すときに使用します。

14 #キー／マナーモードキー

- 「#」を入力します。
- 待受画面で約1秒以上押すと、マナーモードに切り替わります (P.11-2)。
- 機能などの選択操作でチェックを付けたり、消したりできます。
- 文字入力時の改行に使用します。

15 イヤホンマイク端子

- 付属のイヤホンマイクを接続します (P.1-8)。

16 miniUSB端子／充電端子

- 付属のUSBケーブルやACアダプタを接続します (P.1-13、P.10-10)。

17 送話口

- 通話相手に自分の音声をここから送ります。

18 ロックキー

- 約2秒以上押して、キーパッドロックを設定／解除します (P.12-4)。

19 ストラップ取り付け穴

- ハンドストラップを取り付けます。

20 音量上／下キー /

- 着信音量や通話音量、音楽の再生音量などを調節します。
- 機能によっては、表示されている項目の一番上と一番下にカーソルを移動したり、表示し切れていない上下の表示内容に切り替えたりできます。

21 カメラキー／シャッターキー

- 待受画面で約2秒以上押すと、カメラが起動します (P.7-3、P.7-6)。
- カメラ画面で押すと、画像を撮影できます。

22 電池カバーロック解除ボタン

- 電池カバーを外すときにロックを解除します (P.1-11)。

23 アウトカメラ

- TV電話の画像の送信時やカメラの撮影時などに使用します。

24 スピーカー

- 着信音や再生した音楽などがここから流れます。

25 アンテナ部分

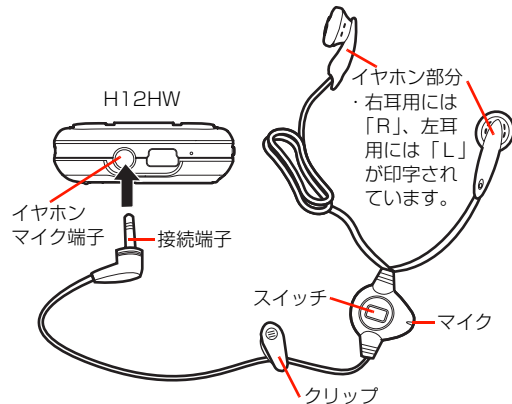
- アンテナは本体に内蔵されています。より良い条件で通話、通信などをするためには、手などで覆わないようにしてください。

イヤホンマイクを接続する

付属のイヤホンマイクの接続端子を図のように本機のイヤホンマイク端子に接続すると、本機の音声や操作音、再生中の音楽などをイヤホンマイクで聞くことができます。

また、次の機能の操作に利用できます。

- かかってきた電話を受ける→P.2-6
- 音楽ファイル再生時の曲送り→P.8-6

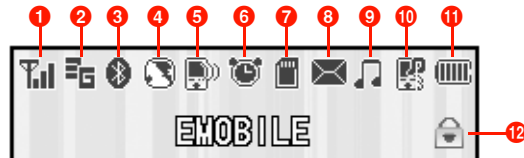


■ お知らせ

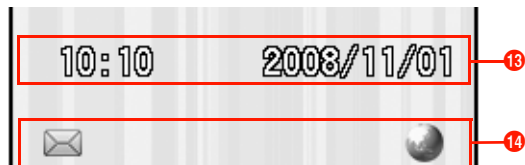
- イヤホンマイクを接続すると、自動的にイヤホンモードに設定されます (P.11-2)。
- クリップを着衣の襟元などに留めることができます。クリップの位置は、ケーブル上でずらして変更できます。
- クリップがケーブルから外れた場合は、クリップ裏側のケーブル留めにケーブルを差し込んで取り付けてください。

ディスプレイ

■ ディスプレイ上部の表示








■ ディスプレイ下部の表示



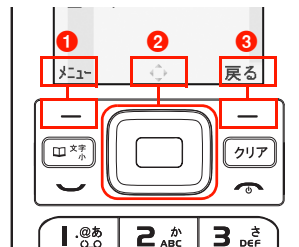
アイコン	説明
①	電波受信状態の目安 強 ⇄ 弱 (4段階表示) • 電波が届いていないときは、待受画面に「圏外」と表示され、受信状態のアイコンは表示されなくなります。
	ローミングサービス利用中





アイコン	説明
②	EMモバイルブロードバンドエリア内・3G (W-CDMA) ネットワークエリア内 データ通信なし/データ通信中
	GSM・GPRSネットワークエリア内 GPRSデータ通信利用可/不可/データ通信中
③	Bluetoothオン設定中→P.10-4 自デバイス表示中/自デバイス非表示中/ データ転送中
④	ウェブページ・インターネット接続中 (パソコン接続時含む) →P.6-5、P.10-18 通常サイト/セキュリティ保護サイト
⑤	発着信中または通話中
	回線1転送設定中/回線2選択中/回線2転送設定中→P.11-12
	電話サービス利用不可
⑥	アラーム設定中→P.13-2
⑦	microSDカード装着中→P.9-19/データ転送中/microSDカード無効
⑧	新着SMSあり→P.5-3/新着プッシュメールあり/新着メールあり→P.5-3
	留守番電話メッセージあり

アイコン	説明
9 	標準モード設定中 マナーモード設定中 サイレントモード設定中 アウトドアモード設定中 イヤホンマイク接続中 オフラインモード設定中 個別モード1設定中 個別モード2設定中 • モード選択表示→P.11-2
10 	着信音とバイブレーターによる通知が可能※ バイブレーターによる通知が可能※ 着信音による通知が可能※ 着信音/バイブレーターによる通知不可 ※：通知なしにも設定できます。→P.11-4
11 	電池残量の目安 残量大 ⇒ 残量少
 (点滅)	電池切れに近い状態です。直ちに充電してください。
12 	キーパッドロック中→P.12-4
13 日付/時刻表示→P.1-18	
14 操作ガイド表示→P.1-10	

操作ガイド表示とキー操作

ディスプレイの操作ガイド表示の各操作は、次の各キーを使って操作します。



操作するキー	取扱説明書内のキー表記
1 左ソフトキーを押して操作します。	
2 方向表示の場合は、スクロールキーの上下左右各部分を押して操作します。カメラ画面など方向表示以外の場合は、決定キーを押して操作します。	 (4方向すべてに操作可能な場合)  (決定キーを押す場合)
3 右ソフトキーを押して操作します。	

電池パックを取り付けて充電する

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。はじめてお使いになるときは、必ず充電してからお使いください。

電池パックを充電する前に

電池パックを充電するときは、次の内容にご注意ください。

- 電池パック単体では充電できません。必ず本機に電池パックを取り付けた状態で充電してください。
- 充電には、必ず本機付属または指定のACアダプタを使用してください。
- 使用していない状態でも電池パックは放電します。長期間使用しなかった場合は、充電してから使用してください。
- 充電時間／使用時間の目安

充電時間※1	連続待受時間※2	連続通話時間※2
約180分	約380時間	音声電話：約190分 TV電話：約120分

※1：充電完了までの時間は、周囲の温度や電池パックの使用期間などによって異なります。

※2：連続待受時間、連続通話時間は、使用環境や電波状況などにより変動します。

- 電池パックの利用可能時間は、充電／放電の繰り返しにより徐々に短くなります。正しい手順で電池パックを充電しても利用可能時間が短い場合は、同じ種類の新しい電池パックに交換してください。

電池残量の表示について

電池パックの電池残量は、ディスプレイ上部のアイコン表示で確認できます（P.1-10）。

電池切れに近い状態になると、電池残量がわずかな旨のメッセージが表示されます。

電池パックの取り付けかた／取り外しかた

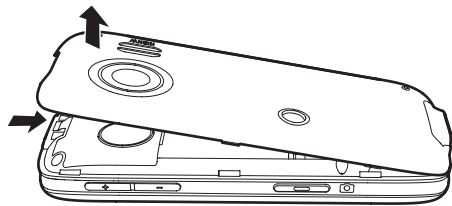
電池パックの取り付け／取り外しは、必ず本機の電源を切り、手で持って行ってください。電源を切らずに電池パックを取り外した場合、本機が破損することがあります。

- 電池パックを無理に取り付けようとすると、本機の充電端子が壊れる場合がありますので、ご注意ください。
- 電池カバーの取り付け／取り外しのときなどに、電池カバーの上部や周囲部分にご注意ください。手や指などを傷つける可能性があります。

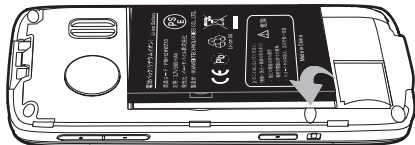
取り付けかた

1

- 1 電池カバーロックボタンを押しながら、電池カバーを矢印の方向に持ち上げて取り外す



- 2 電池パックの印字がある面を上にして、本機と電池パックの端子を合わせて矢印の方向にはめ込む

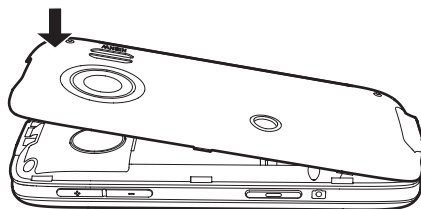


3

- 3 電池カバーの下端の凸部分と本機の下端のくぼみを合わせ、電池カバーを矢印の方向に押し付けて取り付ける

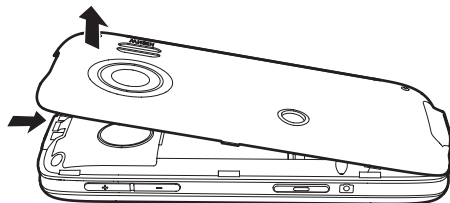
電池カバーロックボタンが「パチン」と音を立ててロックするまで、電池カバーを押し込みます。

- 取り付け後、本機と電池カバーの間にすき間がないかどうか確認してください。すき間がある場合は、電池カバーを取り付け直してください。

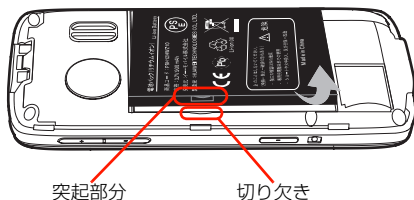


取り外しかた

- 1 電池カバーロックボタンを押しながら、電池カバーを矢印の方向に持ち上げて取り外す



- 2 本機の切り欠き部分と電池パックの突起部分を利用して、矢印の方向に持ち上げて取り外す



ACアダプタで充電する

1


付属のACアダプタを使用して充電します。

- 充電を開始する前に、電池パックが本体に正しく取り付けられていることを確認してください。

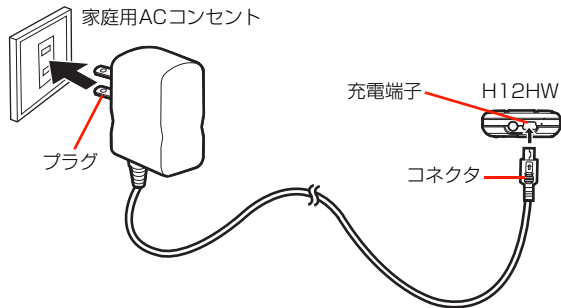
- 1 本機の充電端子にACアダプタのコネクタを差し込む

コネクタの矢印が刻印されている面を上にして差し込みます。

- 2 ACアダプタのプラグを家庭用ACコンセントに差し込む

充電が開始されます。電源を入れているときは、充電中、電池残量マークがアニメーション表示になります。充電が完了すると、電池残量マークに  が表示され、アニメーション表示が停止します。

- 3 充電が完了したら、家庭用ACコンセントからACアダプタのプラグを抜き、本機からACアダプタのコネクタを抜く




■ お知らせ

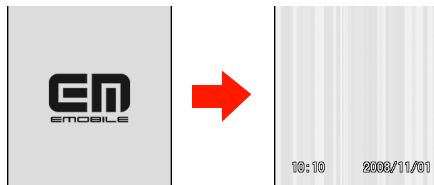
- 電源を切っているときに充電すると「しばらくお待ちください」と表示された後、電池の形のアニメーションが表示されます。充電が完了すると、アニメーション表示が停止します。
- ACアダプタは、家庭用AC100～240Vの電源に対応しています。
- ACアダプタのプラグは日本国内仕様です。

電源を入れる／切る

電源を入れる

- 1 「しばらくお待ちください」と表示されるまで  を押す

電源が入り、次の順に画面と起動メッセージ（P.11-11）が表示されます。



- 本機の状態によっては「しばらくお待ちください」が表示されないことがあります。

■ 本体ロック、PINロックを設定している場合

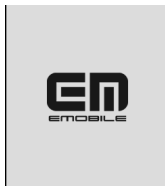
本体ロック (P.12-2)、またはPINロック (P.12-2) 設定中は、電源を入れて起動メッセージが表示された後、本体パスワード入力画面、またはPIN入力画面が表示されます。本体パスワード、またはPINを正しく入力してロックを解除すると、待ち受け画面が表示され、本機を使用できるようになります。

- 本体ロックとPINロックの両方が設定されている場合は、本体パスワード入力画面→PIN入力画面の順に表示されます。

電源を切る

1 イー・モバイルロゴ画面が表示されるまでを押す

ディスプレイが消灯し、電源が切れます。



■ お知らせ

- 電源を入れたときや切ったときに通知音が鳴るように設定できます (P.11-4)。

機能の呼び出しかた

本機では、次の方法で機能呼び出すことができます。

メインメニューから機能呼び出す

1 待受画面でを押す

メインメニューが表示されます。






2 で機能を示すアイコンにカーソルを移動し、を押す

選択した機能の画面、またはメニューが表示されます。

■ お知らせ

- メインメニューから機能呼び出す場合の手順の説明について →P.8

メインメニューで選択できる機能

メインメニューの各機能は、でアイコンを選択するか、またはダイヤルキー（～）を押して呼び出すことができます。










 (または ) メール メールメニューを表示します (5章)。	 (または ) カメラ カメラ機能呼び出します (7章)。	 (または ) ブラウザ ブラウザメニューを表示します (6章)。
 (または ) ツール アラームやカレンダーなどの機能一覧を表示します (13章)。	 (または ) データフォルダ データフォルダ一覧を表示します (9章)。	 (または ) 接続設定 Bluetoothやモデムなどの設定一覧を表示します (10章)。
 (または ) ミュージック 音楽機能の一覧を表示します (8章、9章)。	 (または ) 設定 本機の各種設定一覧を表示します (各章)。	 (または ) 電話帳 電話帳一覧を表示します (4章)。

お知らせ

- 「背景色テーマ」の設定により、メインメニューのアイコンデザインを変更できます (P.11-10)。

ショートカット機能を使って機能呼び出す

次の機能は、待受画面でキーを押して直接呼び出すことができます (ショートカット機能)。

操作するキー	呼び出される機能	操作するキー	呼び出される機能
	メールメニュー (5章)	 (約1秒以上)	カメラ機能 (7章)
 / 	電話帳 (4章)		カレンダー (P.13-5)
 / 	発信履歴 (P.2-13)		着信履歴
	EMnet (Google モバイル) に接続 (P.6-5)		

※：スクロールキーで呼び出すショートカット機能は変更できません (P.11-6)。

サブメニューから機能呼び出す

機能操作中などのガイド操作表示に「メニュー」が表示されているときは、対応するソフトキーを押してサブメニューを表示できます。サブメニューから項目を選択して、操作中の機能に関連する設定や機能呼び出すことができます。



■ お知らせ

- サブメニューの機能の説明について→P.9

マークを付けて選ぶ

メールやデータフォルダ内のファイルなど が表示されているデータは、カーソルが当たっているときに **[#]** を押すと表示が に変わり、選択状態になります。

本機では、この操作を「マーク」と表示します。

マークを付けた後にサブメニューなどから項目を選択して、マークの付いたデータをまとめて操作したり、削除したりすることができます。




また、 が表示されているデータにカーソルを移動して **[#]** を押すと、選択が解除され、表示が に戻ります。この操作は「マーク解除」と表示します。

■ お知らせ

- 機能によっては、サブメニューから全てをマーク/マーク全解除を選択して、一括してマークを付けたり、解除したりできます。

日付／時刻の設定 <日付／時刻設定>

待受画面に表示され、電話の発着信やメールの送受信などの日時記録にも使用される本機の日付／時刻を設定します。

- 1 メインメニューの  (設定) → 「一般設定」 → 「日付／時刻設定」を選択する
- 2  で設定したい日時にカーソルを移動し、数字を入力する
- 3 入力完了後、 を押す

■ お知らせ

- 「ワールドタイム」から、移動先の地域に合わせて時差を補正したり、サマータイムを設定したりできます (P.13-19)。
- 2000年1月3日0時0分から2099年12月31日23時59分までの日付／時刻を設定できます。
- 「時計の自動設定」が「オン」に設定されている場合は、本機の電源を入れたときにネットワークから時間情報を受信して、日付／時刻を自動的に補正します (P.11-9)。ただし、国際ローミング中など、接続するネットワークによっては、補正できないことがあります。

自分の電話番号を確認する

本機に装着されているEM chipに記録されている自分の電話番号（自局電話番号）を確認します。

- 1 待受画面で  を押し、 を押す

■ お知らせ

- 自局電話番号の確認画面（マイプロフィール）に表示される内容を変更できます (P.4-16)。

暗証番号

本機で各機能やサービスをご利用いただく際、暗証番号の入力が必要な場合があります。本機では、「本体パスワード」「ネットワーク暗証番号」「発着信規制用暗証番号」が必要となります。

- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。暗証番号を他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

本体パスワードについて

本機で機能を使用する場合などに入力する4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時は「0000」に設定されています。本体パスワードは変更できます (P.12-3)。

ネットワーク暗証番号について

ご契約時に申込書に記入した4桁の暗証番号です。イー・モバイルへの各種お申し込みや留守番電話サービスを一般電話から操作する場合などに入力します。

発着信規制用暗証番号について

本機で「発着信規制」を行うときに入力する4桁の暗証番号です。お買い上げ時は、ネットワーク暗証番号と同じ番号が設定されています。発着信規制用暗証番号は変更できます (P.14-12)。

